



## クイックスタートガイド



## Cisco Unity Express 3.2 ボイスメールシステム

### ボイスメールボックスの設定 および言語の選択

Cisco Unity Express に初めてアクセスする場合、PIN が未設定のときは、自分の内線電話からコールしてください。

1. 内線番号または外線番号をダイヤルして、Cisco Unity Express にコールします。
2. PIN を要求された場合は、PIN を入力して # を押します。

録音名の設定、個人用のグリーティングの設定、パスワードの変更を要求されます。終了するには \* を押します。

発信者があなたを識別するための名前を録音するには

1. 録音名が設定されていない状態です。新しい名前を録音するには、1 を押します。
2. 発信音が聞こえたら、名前を録音します。終了したら、# を押します。
3. 新しく録音した名前が再生されます。この名前をそのまま使用する場合は # を、再録音する場合は 1 を押します。

パーソナルグリーティングを録音するには

1. 標準グリーティング（「<内線番号><ユーザ名>は、ただ今電話に出ることができません」）が再生されます。このグリーティングをそのまま使用するには、# を押します。
2. 新しい標準グリーティングを録音するには、1 を押します。グリーティングの内容を録音します。終了したら、# を押します。
3. 新しく録音したグリーティングが再生されます。このグリーティングで確定し、操作を続行するには、# を押します。再録音するには、1 を押します。

パスワードを変更するには

1. 新しいパスワードを入力します。最低 3 桁のパスワードを設定する必要があります。入力後、# を押します。
2. 新しいパスワードを再度入力し、# を押します。

別の言語に変更するには

1. 4 の [セットアップのオプション] を選択し、4 の [言語オプション] を選択します。

## 電話による Cisco Unity Express へのアクセス

Cisco Unity Express ボイスメールシステムの電話番号をダイヤルします。

- PIN を要求された場合は、PIN を入力して # を押します。  
**注:** 他のユーザの電話からコールする場合は、\* を押して自分の ID（通常は自分の電話の内線番号）を入力し、# を押します。次に、PIN を入力して再度 # を押します。
- ID（通常は自分の内線番号）を要求された場合は、ID を入力して # を押します。次に、PIN を入力して再度 # を押します。

## コンピュータからの Cisco UnityExpress へのアクセス

1. Microsoft Internet Explorer を起動します。
2. Cisco Unity Express サーバのアドレスを入力します。このアドレスは http:// または https:// で始まり、サーバのホスト名または IP アドレスが指定されます。
3. ユーザ ID とパスワードを使用してアプリケーションにログインします。アプリケーションでは、メールボックスの設定変更、パスワード変更、同報リストの作成、ユーザプロファイルの修正、およびボイスメールの到着通知設定（システムで有効になっている場合）を実行できます。

## メッセージの再生

「電話による Cisco Unity Express へのアクセス」の処理を実行して、メインのボイスメールメニューを表示します。

- 新しいメッセージを再生するには 1 を押します。
- 古いメッセージを再生するには 3 を押します。
  - 開封済みのメッセージを再生するには 1 を押します。
  - 削除済みのメッセージを再生するには 2 を押します。

メッセージの要約または再生中に、次の番号を押すことができます。

1. メッセージの要約または再生を最初から再開します。
2. メッセージを保存します。
3. メッセージを削除します。
4. メッセージに返信します。
44. メッセージの送信者にライブリプライコールを開始します。
5. メッセージを転送します。
6. 新規」としてメッセージを保存します。
7. 3 秒巻き戻します。ポーズ中の場合は、3 秒巻き戻して再生を続けます。
8. メッセージを一時停止します。ポーズ中の場合は、再生を続けます。
9. 3 秒早送りします。ポーズ中の場合は、3 秒早送りして再生を続けます。
- # 要約またはメッセージをスキップします。



### 注

FAX を印刷できます。詳細については、『Cisco Unity Express 3.1 ボイスメールユーザーガイド』を参照してください。

## メッセージの送信

1. 「電話による Cisco Unity Express へのアクセス」の処理を実行して、メインのボイスメールメニューを表示します。
2. 2 を押して、メッセージを送信します。
3. メッセージの宛先を名前指定するか（デフォルト）、# # を押し、指定方法を名前から番号（内線番号または同報リスト）に切り替えます。リモートの内線番号については、内線番号を入力する前にロケーション ID を入力します。# を押して選択内容を確定します。1 を押して他の名前を追加するか、次の手順に進みます。

4. # を押して録音を開始し、# を押して録音を停止します。  
**注:** メッセージ録音後またはメッセージオプションの選択前に電話を切っても、メッセージの送信手続きを終えていれば、メッセージは送信されず。送信をキャンセルするには、\* を押して前のメニューに戻るか、手順 6 に進みます。
5. 1 を押して別のメッセージオプションを選択し、送信手続きをしていなければ実行します。手続きが済んでいる場合は次の手順に進みます。
6. # を押して送信します。
7. 管理者がアクティブになっている場合は、1 を押して、同じメールボックスの別のメッセージを残すか、2 を押して、別のメールボックスのメッセージを残します。

## 常時使用できる機能

- 0 を押すとヘルプにアクセスできます。
- \* を押すと、キャンセル、終了、前に戻るのいずれかの処理を実行します。
- # を押すと、スキップまたは前に進む、送信先の指定または確定、変更の確定、メッセージの送信、録音の開始と停止などの操作を実行できます。

## 詳細

次の URL で入手できる『Cisco Unity Express 3.1 ボイスメールユーザーガイド』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5520/products\\_user\\_guide\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5520/products_user_guide_list.html)

米国本社  
Cisco Systems, Inc.  
170 West Tasman Drive  
San Jose, CA 95134-1706  
USA  
<http://www.cisco.com>  
Tel: +1 408 526-4000  
+1 800 553-NETS (6387)  
Fax: +1 408 527-0883

Cisco, Cisco Systems, the Cisco logo, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

© 2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



## 常時使用できる機能

- # スキップまたは前に進む、送信先の指定または確定、変更の確定、メッセージの送信、録音の開始と停止
- 0 ヘルプ
- \* キャンセル、終了、または前に戻る

## メッセージの宛先を指定するには

名前を入力し、# を押して、一致した名前を選択します。または、## を押して内線番号を入力し、# を押します。  
\* を押して選択内容をキャンセルするか、# を押して選択内容を確定します。1 を押して他の名前を追加するか、## を押して録音を開始します。

## メッセージの取得

- 1 新規
- 3 1 保存
- 3 2 削除

### 再生中または再生後

- 1 再開
- 2 保存
- 3 削除
- 4 返信（および記録の開始）
- 4 1 録音/再生の停止
- 4 3 録音/再開の削除
- 4 # 録音の停止
- 4 # 1 2 緊急にする
- 4 # 1 3 プライベートにする
- 4 # # 送信（「録音後に返信」を参照）
- 44 ライブリプライ
- 5 省略可能な録音を使用する転送
- 5 1 省略可能な録音/再生の停止
- 5 3 省略可能な録音の削除
- 5 # 省略可能な録音の停止
- 5 # 1 1 プライベートにする
- 5 # 1 2 緊急にする
- 5 # # 省略可能な録音の送信
- 6 新規として保存
- 9 メッセージのプロパティ

### 再生中のみ

- 7 3 秒巻き戻す
- 8 メッセージを一時停止
- 8 7 3 秒前から再開
- 8 8 再開
- 8 9 3 秒後から再開
- 9 3 秒早送り
- # 要約をスキップ

### 選択した FAX を 8 を押して印刷 録音後に返信

- # 送信
- 1 メッセージオプション
- 1 1 送信先の変更
- 1 2 録音の変更
- 1 3 特殊な送信設定の変更
- 1 4 メッセージの確認
- 1 # 送信
- 1 \* キャンセル

## メッセージの送信

- 2 送信

### 非ユーザへメール送信

[送信] (2) を選択後、#4

### 送信先を入力後、メッセージを録音 録音中

- 1 録音を停止して再生
- 3 録音/再開の削除
- # 録音の停止
- # \* メッセージのキャンセル
- # # メッセージの送信
- # 1 メッセージオプション（「録音後に返信」を参照）
- # 1 # 1 プライベートにする
- # 1 # 2 緊急にする

### 送信先

- 1 送信先の変更
- 1 1 送信先の追加
- 1 2 すべての送信先の再生
- 1 3 送信先の削除
- 1 # 送信
- 1 \* キャンセル
- 2 録音の変更
- 3 送信タイプの変更
- 3 1 緊急にする
- 3 3 プライベートにする
- 3 4 将来のメッセージの送信
- 4 メッセージの確認
- 4 1 録音の再生
- 4 3 録音
- 4 # 送信
- 4 # 1 プライベートにする
- 4 # 2 緊急にする
- 4 \* メッセージオプションへ戻る

## 設定の変更

- 4 設定オプション

- 1 グリーティング
- 1 1 グリーティングの再録音
- 1 2 オプショングリーティングのオン/オフの切り替え
- 1 3 グリーティングの編集
- 1 3 1 標準グリーティングの編集
- 1 3 2 オプショングリーティングの編集
- 1 4 すべてのグリーティングの再生
- 2 メッセージの設定
- 2 1 メッセージ到着通知の設定
- 2 1 5 カスケード通知
- 2 4 同報リスト
- 3 個人設定
- 3 1 パスワードの変更
- 3 2 録音名の変更
- 4 言語オプション（使用可能な場合）

### 9 共用メールボックス

最初にリストからメールボックスを選択。

次に

- 1 新しいメッセージの確認
- 2 メッセージの送信
- 3 古いメッセージの確認
- 4 設定オプションへのアクセス